

ユニマリンHS

タイプ ポリウレタン樹脂塗料上塗(厚膜形)

- 特長
- ①長期堅牢な塗膜を保持し、耐久性優秀
 - ②耐候性(光沢保持性)優秀
 - ③エピコン中塗・ユニマリンNo.300中塗EPとの付着性優秀
 - ④耐衝撃性、耐磨耗・硬度等の機械的強度優秀
 - ⑤耐油性・耐薬品性優秀

用途 鋼構造物のエポキシポリウレタン塗装系における上塗り塗料

塗料性状

混合比率(質量比) ・ 主剤 : 硬化剤 = 85 : 15
 色 ・ ・ ・ ・ ・ 各色
 密度 ・ ・ ・ ・ ・ 1.38 g/mL (ISO:2811)
 粘度 ・ ・ ・ ・ ・ KU 75 (25℃)
 容量NV ・ ・ ・ ・ ・ 60 ± 2% (ISO:3233)
 重量VOC ・ ・ ・ ・ ・ 29.4 wt% (Method24)

	はけ塗りの場合	エアレススプレーの場合
標準塗付量	160 g/m ²	300 g/m ²
標準膜厚	ドライ 50 μm ウェット 83 μm	ドライ 70 μm ウェット 117 μm

	5℃	10℃	20℃	30℃
乾燥時間・・・指触硬化	1.5時間 24時間	1時間 12時間	30分 8時間	20分 6時間
塗装間隔・・・最短 最長	24時間 —	12時間 —	8時間 —	6時間 —
可使時間・・・	8時間	6時間	5時間	3時間
熟成時間・・・	30分	30分	30分	30分

塗装条件

塗装方法 ・ ・ ・ ・ ・ エアレススプレー、はけ塗り、ローラー塗り
 気象 ・ ・ ・ ・ ・ 温度 : 0℃以上、湿度 : 85% R.H.以下
 エアレススプレー時 ・ 適正粘度 : (Fc#4) 30~50秒
 チップ No. : (GRACO) 515, 615, 715
 一次(空気)圧 : 0.5 ~ 0.6 MPa
 二次(塗料)圧 : 14.7 ~ 17.7 MPa
 ガン移動速度 : 80~100 cm/秒
 シンナー ・ ・ ・ ・ ・ ウレタン用シンナーA、
 希釈率 : エアレススプレーの場合 0~10%、はけ塗りの場合 0~5%
 素地調整 ・ ・ ・ ・ ・ さび、油脂、水分、塵埃、その他の付着物を除去、清掃
 適合下塗 ・ ・ ・ ・ ・ ユニバンHS、ユニバンHS速乾型、ユニバンHSプライマー
 適合上塗 ・ ・ ・ ・ ・ —

- 使用上の注意
- ①硬化剤は湿気と反応して性能が低下しますので、取り扱いには十分留意ください。
 - ②保管貯蔵は、高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で保管ください。
本製品は、特に水分の影響を受けないように保管してください。
缶の上面(蓋がある面)等にも、水が滞留しないよう注意ください。
 - ③換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。
 - ④2液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分攪拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分攪拌して下さい。さらに必要量シンナーを加えて、均一になるまで攪拌して下さい。
 - ⑤過剰なシンナーの添加は、タレ止め性や塗膜形成の低下を招く恐れがあります。
 - ⑥硬化剤は一度開缶したものはなるべく早く使いきって下さい。保存するときは必ず密栓して冷暗所に置いて下さい。
 - ⑦SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。

ユニマリンHS (2018年2月版)

荷 姿 18kgセット

危険物表示	主剤	硬化剤
消防庁登録記号 . . .	2765SB	219103
引火点	22.8℃	29.5℃
消防法危険物区分 . .	第二石油類	第二石油類
爆発限界(体積%) . .	下限 1.1、上限 15.0	
有機溶剤区分	第二種有機溶剤	第二種有機溶剤

備 考 ①塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。
②塗料密度、容量NV(VS)、VOC量は、製品サンプルの実測値です(無希釈)。色相・ロット等により数値が若干変動する場合があります。

注) 標準塗付量は標準的な目安を示したもので、被塗物の形状・その他の条件により異なります。

本製品説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。